

おさんぽ 竹崎 ひょうたん島 めぐり

海の幸、人の幸に
出会える竹崎島MAP。
のんびりテクテク、
散策のお供にどうぞ！

ひょうたんじま
「竹崎瓢箪島、廻れば1里3合3尺、
雀の3足、粟の3転び♪」

昔の人は竹崎島のことを
「それだけ小さな島だよ」と、
かわいく睨っていました☆

妙見鼻

観音ほき

八大龍王神

竹崎かに発祥の地

J/MA

竹崎ロード

295

比翼塚

呼子地蔵

デジタルテレビ中継局

竹崎島を
一望できます！

金比羅大權現

石造三重塔

平井坊

竹崎觀世音寺

P

石造六地蔵塔

食 湯 泊
梅崎亭

竹崎城址
展望台

さくら並木ロード

休憩所

のんびりできる
海スポット

竹崎城址
展示台

夜燈鼻海岸

草スキー

夜燈鼻

断崖！
海が一望できる
休憩所

魅力たっぷり竹崎島の
3つのおさんぽコースを
ご紹介！

絶景！コース

体感☆コース

満喫♪コース

くわしくは裏面へ

案内人：パンジーさき子

公衆トイレ

休憩スポット

お

地藏さま・社寺

店・宿

P

駐車場

ビュースポット

整備中のため危険な場所もありますのでご注意下さい。



絶景!歩いて楽しい!竹崎城址展望台とその周辺

有明海や多良岳の360度大パノラマ絶景が広がるおすすめスポットです。
花と海のコントラストが綺麗で、夜は満点の星空がとてもロマンチック。
敷地内にある「幸せ伝言板」に想いを綴った絵蟹を結びましょう。(漁具資料館も併設)



竹崎城址展望台

花と海のコントラストが綺麗で、夜は満点の星空がとてもロマンチック。
敷地内にある「幸せ伝言板」に想いを綴った絵蟹を結びましょう。(漁具資料館も併設)

町内の旅館等で販売中!
【1枚200円】

竹崎城址



散策や遊び場もたくさん!

約600年前の南北朝時代に島原の有馬泰隆が築城した竹崎城。今残っているのが石垣の一部くらいで、現在の竹崎港前(菖蒲商店)あたりの番所跡まで濠がありました。

夜燈鼻灯台遊歩道

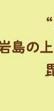
灯台横に整備された遊歩道を歩くと、有明海断崖近くに設置された休憩所に。波の音だけを聞く日常を忘れる時間を。



満喫♪ のんびり散歩 竹崎港周辺

竹崎は全国に誇る海産物を運ぶ港として、今日も賑わっています。周りには、水揚げ場や、海の守り神とされる八大龍王宮の祠などを見ることができます。出港・帰港する漁船のエンジン音が港に心地よく響きます。

ここがピンと立っているのは神様がいる証拠です!



赤岩島(通称あかいわさん)

昔は海辺だった竹崎港周辺。この赤岩島も海にあり、子供たちは海中の「あかいわさん」の穴をくぐって遊んだりしていました。赤岩島の上には昆沙門天様と恵比寿様、竹崎漁港修築記念碑があります。昆沙門天様の頭には白蛇が巻いてあり、より位の高い神様であることが伺えます。



竹崎浄化センター前広場

吹き抜ける潮風とトンビの鳴き声。そして、帰港する漁船の心地よいエンジン音。有明海と雲仙普賢岳に目を向けながら歩けば、ゆっくりとした時間を過ごせます。子供も大人も楽しめる広場です。



体感☆ 火山のパワースポット島 竹崎島

709年、行基様によって開かれたとされる竹崎觀世音寺は航海安全等の鎮護として崇敬され、境内には歴史的価値のある石造物が並びます。有明海に流した靈木が流れ着いたところを探していた行基様。その場所を二頭の夫婦鹿が案内したと言われ、そこが竹崎島の「観音ほき」と呼ばれています。行基様が靈木で彫った千手觀音像は竹崎觀世音寺の本尊として祀られ、彫った場所は「塔の元」と言い、現在、地蔵尊が建てられています。その側では水が湧き出、行基様はお水を汲んだり布を洗ったりしました。その場を「布川(ぬのかわ)」と名付けられ、現在の土地名になりました。



竹崎觀世音寺と関連伝説



道案内をした夫婦鹿は永く子孫が栄え、現在、鹿大明神として鹿山神社で祀られています。(地元ではジャミジンサンと親しまれています)



室町時代の趣を湛えた傑作の塔で、優しいお顔をされた地蔵様を一つ一つ拝礼しながら石段を上がると觀世音寺があります。



竹崎農道



金比羅大権現 (Takezaki Himekawa Park)

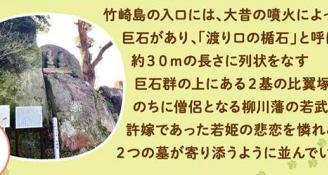


竹崎島の入口には、大昔の噴火によってできた巨石があり、「渡り口の橋石」と呼ばれています。約30mの長さに列状をなす巨石群の上にある2基の比翼塚。のちに僧侶となる柳川藩の若武者と許嫁であった若姫の悲恋を憐み築かれた、2つの墓が寄り添うように並んでいます。

昔は子供たちの遊び場でしたが、災害により崩れ、現在は訪れる人は減少。稲荷大明神拝殿の奥には稲荷大明神祠がありさらに稲荷山頂上には漁業の神様、金比羅大権現が竹崎を見守るよう鎮座しています。毎年春に金比羅山祭りで祀られている海の最高神です。



竹崎渡り口の橋石と悲恋物語の比翼塚



竹崎島の入口には、大昔の噴火によってできた巨石があり、「渡り口の橋石」と呼ばれています。約30mの長さに列状をなす巨石群の上にある2基の比翼塚。のちに僧侶となる柳川藩の若武者と許嫁であった若姫の悲恋を憐み築かれた、2つの墓が寄り添うように並んでいます。

他にもイロイロ! 竹崎の魅力はコチラから

